

於 二宮町教育委員会事務局

平成25年6月28日

## 二宮町教育委員会会議録

(定例会)・臨時会)

二宮町教育委員会

1. 開会時間 10時 00分

2. 閉会時間 12時 00分

3. 委員長名 飯塚 富美

4. 署名委員

5. 出席委員

議席番号	出欠席	氏名
1	○	飯塚 富美
2	○	小林 徳博
3	○	井出 真理子
4	○	蓮 實 茂 夫
5	○	内 海 博 治

6. 出席者氏名  
教育次長 石井博司  
参事兼生涯学習課長 宮川康廣  
教育総務課長 黒石徳子  
教育総務課指導班主幹 伊庭しげみ  
教育総務課指導班主幹 北川慶太  
教育総務課教育総務班長 竹本直昭  
教育総務課教育総務班主事 関田智恵子

7. 傍聴者 なし

8. 調製者 教育総務課教育総務班主事 関田智恵子

## 平成25年度6月教育委員会定例会会議録

日時：平成25年6月28日（金）

午前10時00分より

場所：二宮町町民センター2Aクラブ室

### — 開会宣言 —

（委員長）平成25年度6月定例教育委員会議を開催します。

### — 署名委員の指名 —

小林委員を指名する。

### — 教育長事務報告 —

（教育長）6月事務報告を行う。

（教育次長）6月政策会議報告及び平成25年第2回6月議会定例会報告を行う。

（各課長）各課の事業報告・事業予定について説明する。

- （小林委員）二宮育英会の奨学生が減少したとのことですが、昨年度と比べ何名程減少したのですか。
- （教育総務課教育総務班長）昨年度の新規奨学生は8名、今年度は3名でしたので5名減少しました。年度により人数の変動はありますが、公立高校の授業料が無償となる以前は例年10名程おりました。
- （小林委員）とても良い制度ですので多くの方に活用していただきたいと思っています。奨学生が減少した要因として、公立高校の授業料が無償となったことや生徒の絶対数が減少したこと、奨学金が減額となったこと等が挙げられると思いますが、1番の要因は何でしょうか。
- （教育総務課教育総務班長）減少の要因については、様々なことが考えられるため詳細な分析までは行っておりませんが、育英会理事会においても制度のPRに力を入れるようにとのお話をいただいておりますので、多くの方に活用いただけるよう、今年度は年度当初より両中学校に対して積極的な呼び掛けを行っております。
- （教育長）奨学生が減少した理由としては、学力または部活動の成績要件を設けたことも挙げられるかと思います。
- （小林委員）監査を行う中で、この制度をより魅力的なものとするために奨学金額の見直しを行っても良いのではないかと感じました。
- （教育総務課長）育英会理事会においても奨学金額についてはお話をいただいておりますので、今後検討してまいりたいと思っています。
- （小林委員）奨学金を必要とする子どもがしっかりと学習出来るような環境作りは大切であり、

町として推進している子育て施策にもつながるものですので、そちらを踏まえた検討をお願いします。制度の利用を希望する場合は自薦ですか。

- （教育総務課教育総務班長）希望者に対して中学校長が推薦をするという形です。
- （井出委員）奨学金額を変更する際には、公立高校の授業料が無償となったことに伴うきちんとした根拠のもとに変更後の金額が妥当であると理事会で判断しました。増額により学業以外の目的で奨学金が使用されてしまう可能性もありますので、慎重な検討が必要だと思います。例年しっかりとPRはされていますし、今年度は希望者が少なかつただけと捉えて良いのではないかと思います。
- （蓮實委員）現在は3,000円/月とのことですが、以前はいかがだったのですか。
- （教育総務課長）以前は10,000円/月でした。
- （蓮實委員）希望者を中学校長が推薦するとのことですが、今年度は希望者数自体が少なかつたのですか。それとも希望者はいたが中学校長からの推薦者が少なかつたのですか。
- （教育総務課教育総務班長）確認したところ、希望者数自体が3名であったとのことでした。
- （小林委員）制度案内のパンフレット等は配布されているのですか。
- （教育総務課教育総務班長）中学校を通じて配布しております。
- （委員長）良い制度ですので、魅力あるものとして多くの方に活用していただけるよう検討をお願いします。
- （小林委員）二宮町定住促進行動計画に図書館の充実を推進するという項目がありますが、図書館経費の削減について話題となっている中でどのように推進していこうと考えていますか。
- （参事兼生涯学習課長）現在設けている子どもに対するコーナーをさらに活用していただけるようPRする、子育てをする方が興味を持つようなコーナーを設ける、保育サービスを一層充実させる等を検討しているところです。
- （小林委員）図書館は成長と共に利用していくものですので、子どもや子育てに関することの充実も大事ですが、大人の方にとっても充実したものである必要があると思います。少ない予算ですが、大人にとっての充実が将来の子どもたちへの充実につながるという気持ちで検討していただけたらと思います。また、町議会で高校生の自転車の乗り方に関するマナーが話題となりましたが、その件については高校と連携されているのですか。
- （教育次長）議会で話題となっていることについては担当課を通じて情報提供し、連携を図っています。先日も担当課が協力し、大磯警察署による自転車の乗り方に関する講習会を開催したと伺っています。
- （小林委員）町として高校に注目しており、大事にしていきたいと考えていることを発信していくことが大切だと思いますので、今後ともよろしくお願いします。
- （井出委員）町教育委員会からの働き掛けは大事だと思いますし、そのことにより高校としても動きやすくなると思いますので、よろしくお願いします。
- （教育長）会議の際にも高校にはお話しさせていただいていますが、学校評議員として教育次長より改めてお話しさせていただきます。
- （小林委員）7月に教育用コンピュータ活用研修会が行われるとのことですが、学校現場では現在どのようなソフトを使用しているのですか。

- （教育総務課指導班主幹）小学校と中学校では違うソフトを使用しており、小学校は子ども向けオフィスを、中学校はワード・エクセル・パワーポイント等を使用しています。
- （蓮實委員）高校生の自転車の乗り方に関するマナーが話題となっていることについては、教育委員会も高校も委員として出席している安全安心まちづくり推進協議会においてお話しただいており、高校としても話を受け入れる態勢が出来ているようですので、有意義な情報交換をしていただければと思います。また、先日給食センター運営委員会に出席しましたが、活発な意見交換が行えて良かったと感じています。会議の中で、状態の良くない物資が納入されたことがあったとの報告がありましたが、その後は同じ業者からの納品に関しては改善されているのでしょうか。
- （教育総務課教育総務班長）保存状態の良くない物資を納入時に発見し返品したということがあったのですが、当該業者も本件以降は体制を改めたとのことですので、その後は問題なく納品いただいています。
- （小林委員）製造過程で食材に釘が入ってしまった事故等、給食に係る報道を目にする機会も多いので、今後も慎重に検査していただきたいと思います。
- （井出委員）7月に行われる児童・生徒指導担当者会において夏休み期間中の事故等への注意喚起を行っていただくかと思えます。子どもたちのインターネット利用についても指導をされるかと思えますが、低年齢の子どもたちが事件に巻き込まれるケースもありますので、中学生だけでなく小学生への指導も行っていただくようお願いします。また、各校の運動会は子どもたちが一生懸命取り組んでおり良かったのですが、来賓の方が以前より少ない学校があったように感じました。二宮町では子どもたちと地域とのつながりを大事にしていますので、子どもへの地域の関心が薄くなってしまふのは困ると感じたのですが、今年度から招待する方の範囲を変更したのですか。
- （教育長）招待する方の範囲を変更したのではなく、今年度は別の行事と運動会が重なってしまったため出席者が少なかったようです。
- （井出委員）先月の小学校訪問の際、臨時任用の教職員が多いと感じました。
- （教育長）要因として、法律に基づかない小学2年生の35人規模学級があることや新年度になる直前まで児童・生徒数が確定しないため学級数が定まらないこと等により正規職員を配置出来なくなったことが挙げられるのですが、学校現場としても非常に困っている状況です。
- （小林委員）制度の検証を行い、学校現場の負担軽減を図っていただきたいと思えます。
- （井出委員）このような実態を訴え続けることが大切だと思います。
- （教育長）この件については県教育長会議でも伝えました。また、教職員組合からも訴えていただくようお願いしました。
- （小林委員）先日子ども野外研修実行委員会に出席し、男女混合の班での実施を検討していただきたい旨を話してまいりました。しかし、一昨年度に男女混合の班で実施した際に指導者面での課題があったこと、炊飯時に男子は火起こし・女子は調理という役割分担となっていたことを見て男女別の班とすることで様々な経験をさせることが大事ではないかと感じたというご意見を伺ったこと、3校の児童が一堂に会した際のグループ分けの難しさがあることを考慮し、今年度も男女別の班で実施することとなりましたのでご報告します。

- （井出委員）男女が共同して問題を解決していくことが大事だと思いますし、教育委員会が主催する行事が学校で実施しているものと違う形になるということには少し疑問を感じます。事故の無いように実施していただくよう、よろしくをお願いします。
- （蓮實委員）参加児童は137名とのことですが、何班出来るのですか。
- （参事兼生涯学習課長）参加児童の内訳は男子57名・女子80名で、男子は9～10人／班・女子は13～14人／班、全部で12班となります。

— 付議事項 —

議案なし

— 報告・協議事項—

（1）平成25年度二宮育英会奨学生の選考結果等について

（教育総務課教育総務班長）平成25年度二宮育英会奨学生の選考結果等について説明。

○（小林委員）奨学金の給付はどのように行っているのですか。

○（教育総務課教育総務班長）第1回目は教育長との面談を兼ねて半年分を現金により給付し、以降は半年に一度、口座振込により給付しています。

（2）平成24年度学校給食費会計報告について

（教育総務課教育総務班長）平成24年度学校給食費会計報告について説明。

○（小林委員）1食当たりの食材費と町経費の割合を示した表は分かりやすいものとなっていますので、このような保護者への通知を通じて、給食費未納者への対策を続けていただきたいと思います。未納分の給食費用はどのように賄っているのですか。

○（教育総務課教育総務班長）現在のところ経費で対応出来ている状況です。未納の解消に向けては、今後も学校と連携して進めてまいりたいと考えています。

（3）その他

（教育総務課指導班主幹）学びづくり通信の発行について報告。

○（小林委員）町全体で事業を推進していくという意味で、このような共通理解が図れる冊子の発行は大事だと思います。作業は大変かと思いますが、教職員がこの事業を通じて学んだことが子どもたちの学習に反映されることを願っておりますので、今後とも細やかな情報発信をお願いします。

(教育総務課長) 学校警察連携制度について説明。

- (井出委員) 協定を締結することによる町としてのメリットは何ですか。
- (教育総務課長) 現状では警察が関わった児童・生徒について警察からは情報を提供いただけなのですが、協定の締結により情報を提供いただけるようになりますので、学校として適確な指導が行えるようになります。また、学校として児童・生徒指導に困った際の対処法について具体的に警察に相談出来るようになりますので、より適切な指導につなげられるのではないかと考えます。
- (井出委員) 学校は教育委員会を通じて情報提供することとなるのですか。
- (教育長) 学校と警察で直接情報交換を行うことが出来るようになります。
- (小林委員) 制度をきちんと理解したうえで検討したいので、まずは警察の方を招いて行う勉強会で話を伺いたいと思います。
- (井出委員) 併せて、学校現場や保護者への説明も行っていただきたいと思います。
- (教育長) 段階を踏んで保護者への説明を行います。
- (小林委員) 個人情報に係ることですので、制度を理解したうえで推進していく必要があります。学校現場や保護者の理解も得て進めていくものかと思いますので、焦らずに進めていったら良いのではないのでしょうか。
- (蓮實委員) 他自治体と比べ、なぜ二宮町と大磯町は協定の締結が遅れているのですか。
- (教育長) 大磯警察署の管轄は二宮町と大磯町という2つの自治体に跨っているため、両町の足並みをそろえることが難しかったということが大きな原因かと思います。現在は、両町で足並みを揃えて検討を進めているところです。
- (委員長) 丁寧に検討を進めていただきたいと思います。

— 次回教育委員会予定 —

(教育総務課教育総務班長) 次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について説明。

— 閉会宣言 —

(委員長) 平成25年度6月定例教育委員会議を終了いたします。

12時00分 終了